

平成 27 年度

動物実験に関する自己点検・評価報告書

宮城大学

平成 28 年 9 月

I. 規程及び体制等の整備状況

1. 機関内規程

1) 機関による自己点検・評価結果 <input checked="" type="checkbox"/> 基本指針に適合する機関内規程が定められている。 <input type="checkbox"/> 機関内規程は定められているが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 機関内規程が定められていない。
2) 自己点検の対象とした資料 ・ 公立大学法人宮城大学動物実験等規程
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。） 機関内規程が適正に定められている。
4) 改善の方針 該当せず

2. 動物実験委員会

1) 機関による自己点検・評価結果 <input checked="" type="checkbox"/> 基本指針に適合する動物実験委員会が置かれている。 <input type="checkbox"/> 動物実験委員会は置かれているが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 動物実験委員会は置かれていない。
2) 自己点検の対象とした資料 ・ 公立大学法人宮城大学動物実験等規程 ・ 宮城大学動物実験専門委員会名簿 ・ 実験動物の飼育頭数報告
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。） 動物実験委員会が設置され、適正に運営されている。
4) 改善の方針 該当せず

3. 動物実験の実施体制

1) 機関による自己点検・評価結果 <input checked="" type="checkbox"/> 基本指針に適合し、動物実験の実施体制が定められている。 <input type="checkbox"/> 動物実験の実施体制が定められているが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 動物実験の実施体制が定められていない。
2) 自己点検の対象とした資料 ・ 公立大学法人宮城大学動物実験等規程 ・ 平成 27 年度動物実験計画書 ・ 平成 27 年度動物実験報告書

3) 評価結果の判断理由 (改善すべき点があれば、明記する。) 物実験規程が適正に定められている。
4) 改善の方針 該当せず

4. 安全管理を要する動物実験の実施体制

1) 機関による自己点検・評価結果 <input checked="" type="checkbox"/> 該当する動物実験の実施体制が定められている。 <input type="checkbox"/> 該当する動物実験の実施体制が定められているが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 該当する動物実験の実施体制が定められていない。 <input type="checkbox"/> 該当する動物実験は、行われていない。
2) 自己点検の対象とした資料 <ul style="list-style-type: none"> ・ 公立大学法人宮城大学遺伝子組換え実験安全管理規程 ・ 公立大学法人宮城大学動物実験等規程
3) 評価結果の判断理由 (改善すべき点があれば、明記する。) 安全管理に注意を要する動物実験の実施体制が適正に定められている。
4) 改善の方針 該当せず

5. 実験動物の飼養保管の体制

(機関内における実験動物の飼養保管施設が把握され、各施設に実験動物管理者が置かれているか?)

1) 機関による自己点検・評価結果 <input checked="" type="checkbox"/> 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正な飼養保管の体制である。 <input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 <ul style="list-style-type: none"> ・ 公立大学法人宮城大学動物実験等規程 ・ 実験動物の飼育頭数報告 ・ 平成 27 年度動物実験計画書 ・ 平成 27 年度動物実験報告書
3) 評価結果の判断理由 (改善すべき点があれば、明記する。) 実験動物の飼養保管施設が把握され、適正な飼養保管の体制である。
4) 改善の方針 該当せず

6. その他（動物実験の実施体制において、特記すべき取り組み及びその点検・評価結果）

意見

問題なし

Ⅱ. 実施状況

1. 動物実験委員会

1) 機関による自己点検・評価結果 <input checked="" type="checkbox"/> 基本指針に適合し、適正に機能している。 <input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 ・宮城大学動物実験専門委員会開催記録 ・宮城大学動物実験専門委員会議事録
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。） 公立大学法人宮城大学動物実験等規程に基づき、適正な活動を実施している。
4) 改善の方針 該当せず

2. 動物実験の実施状況

1) 機関による自己点検・評価結果 <input checked="" type="checkbox"/> 基本指針に適合し、適正に動物実験が実施されている。 <input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 ・公立大学法人宮城大学動物実験等規程 ・平成 27 年度動物実験計画書 ・平成 27 年度動物実験報告書
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。） 動物実験計画書の立案、審査、承認が適正に実施されている。
4) 改善の方針 該当せず

3. 安全管理を要する動物実験の実施状況

1) 機関による自己点検・評価結果 <input checked="" type="checkbox"/> 該当する動物実験が適正に実施されている。 <input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。 <input type="checkbox"/> 該当する動物実験は、行われていない。
2) 自己点検の対象とした資料 ・公立大学法人宮城大学遺伝子組換え実験安全管理規程

<ul style="list-style-type: none"> ・ 公立大学法人宮城大学動物実験等規程 ・ 平成 27 年度動物実験計画書 ・ 寄生虫の安全性に関する外部機関からの資料、 ・ 平成 27 年度動物実験報告書
<p>3) 評価結果の判断理由 (改善すべき点や問題があれば、明記する。)</p> <p>該当する動物実験が適正に実施されている。</p>
<p>4) 改善の方針</p> <p>該当せず</p>

4. 実験動物の飼養保管状況

(実験動物管理者の活動は適切か? 飼養保管は飼養保管手順書等により適正に実施されているか?)

<p>1) 機関による自己点検・評価結果</p> <ul style="list-style-type: none"> <input checked="" type="checkbox"/> 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正に実施されている。 <input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。
<p>2) 自己点検の対象とした資料</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 公立大学法人宮城大学動物実験等規程 ・ 実験動物の飼育頭数報告
<p>3) 評価結果の判断理由 (改善すべき点や問題があれば、明記する。)</p> <p>飼養保管は適正に実施されている。</p>
<p>4) 改善の方針</p> <p>該当せず</p>

5. 施設等の維持管理の状況

(機関内の施設等は適正な維持管理が実施されているか? 修理等の必要な施設や設備に、改善計画は立てられているか?)

<p>1) 機関による自己点検・評価結果</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正に実施されている。 <input checked="" type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。
<p>2) 自己点検の対象とした資料</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 動物実験専門委員会調査および議事録
<p>3) 評価結果の判断理由 (改善すべき点や問題があれば、明記する。)</p> <p>新規に動物飼育装置が導入され、マウス等の小型実験動物の飼育環境は向上している。しかし、一部の施設では、老朽化が激しく応急措置は行っているが、抜本的な対策が必要な状態が続いている。</p>

4) 改善の方針

平成 32 年度までの施設整備計画に合わせ、老朽化の激しい動物飼育施設の改修を計画的に進める。

6. 教育訓練の実施状況

(実験動物管理者、動物実験実施者、飼養者等に対する教育訓練を実施しているか?)

1) 機関による自己点検・評価結果

- 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正に実施されている。
- 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- 多くの改善すべき問題がある。

2) 自己点検の対象とした資料

- ・教育訓練受講者氏名の記録
- ・教育訓練講習会資料

3) 評価結果の判断理由 (改善すべき点や問題があれば、明記する。)

教育訓練が適正に実施されている。

4) 改善の方針

該当せず

7. 自己点検・評価、情報公開

1) 機関による自己点検・評価結果

- 基本指針に適合し、適正に実施されている。
- 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- 多くの改善すべき問題がある。

2) 自己点検の対象とした資料

- ・公立大学法人宮城大学動物実験等規程
- ・宮城大学ホームページ

3) 評価結果の判断理由 (改善すべき点や問題があれば、明記する。)

自己点検・評価報告書などを大学のホームページで公開している。

4) 改善の方針

動物実験専門委員会の活動状況および実験動物の飼養保管状況等についても、大学のホームページで公開することを検討する。

8. その他

(動物実験の実施状況において、機関特有の点検・評価事項及びその結果)

意見

動物飼育装置が導入されている小動物飼育室と、別棟にある畜産棟における飼育環境の格差が問題である。両施設とも、コンベンショナルな状態で飼育しており施設間での動物のやりとりがある

ことから、計画的に畜産棟についても施設整備を行い飼育環境の差をなくしていく必要がある。